

2018年度(平成30年度)ABiS支援課題一覧

【光学顕微鏡技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	武内 恒成	愛知医科大学	基盤C	新規バイオマテリアルを用いた脊髄損傷治療の可能性—細胞外環境操作と炎症制御解析—	今村 健志
2	戸村 道夫	大阪大谷大学	基盤B	腸管から全身に移行する免疫細胞の動態と機能分子解析による多臓器連携制御機構の解明	
3	星野 大輔	神奈川県立がんセンター	若手B	エクソソームによるがん悪性化機構の分子メカニズムの解明	
4	大島 正伸	金沢大学	基盤A	大腸がん自然転移・再発モデルの開発による悪性化進展機構の研究	
5	多喜 正泰	名古屋大学	挑戦的萌芽研究	近赤外吸収色素ライブラリーの構築および光音響イメージングへの展開	
6	西崎 正彦	岡山大学	基盤C	炎症性微小環境に起因する胃癌の悪性化進展機構の解明と抗悪性化療法の開発	
7	中村 彰宏	慶應義塾大学	若手B	水頭症発症に関わる分子メカニズムの解明	
8	田村 彰吾	名古屋大学	若手A	血小板・巨核球造血を制御する骨髄微小環境の解明に向けた実験基盤構築	
9	仁子 陽輔	高知大学	若手研究	長軸対称型双極性ピレン誘導体の系統的合成と生体深部観察用蛍光プローブへの応用	
10	宿南 知佐	広島大学	基盤B	硬組織の連結を司る細胞群の蛍光イメージングと分子生物学的特性の解明	
11	武藤 潤	愛知医科大学	基盤C	ヒアルロン酸による皮膚バリア調節機構の解明とアトピー性皮膚炎の新規治療法の開発	
12	森 秀樹	愛媛大学	基盤C	皮膚常在菌及びHMGB1 A-BOXによる難治性皮膚潰瘍に対する新規治療法の開発	
13	尾松 万里子	滋賀医科大学	基盤C	新しく同定された非定型心筋細胞ACMsの生理的意義および細胞周期調節機構の検討	野中 茂紀
14	近藤 晶子	藤田医科大学	基盤C	全胚3D蛍光トラッキング法を用いた中内胚葉誘導因子の活性定量と細胞運命の追跡	
15	横川 雅俊	筑波大学	基盤C	超高感度レドックスセンサアレイによる発電微生物の探索	
16	澤 新一郎	九州大学	挑戦的萌芽研究	自然リンパ球前駆細胞の同定	
17	田中 大介	東京医科歯科大学	基盤C	摂食に伴う不快情動の発動を担う神経基盤とその冗長性の解明	
18	金子 涼輔	群馬大学	新学術(公募)	「個性」はどのように変化するか?	
19	藤田 幸	大阪大学	新学術(公募)	細胞外環境との連携による染色体高次構造の変動を介した脳発生の制御	
20	長谷川 望	東京医科歯科大学	挑戦的萌芽研究	RANK様ペプチドによる新規骨・軟骨形成促進薬の創生	藤森 俊彦
21	鈴木 堅太郎	和歌山県立医科大学	基盤C	アンドロゲンシグナルの破綻が導く尿道下裂発症分子メカニズムの解明	
22	山中 章弘	名古屋大学	新学術(公募)	視床下部神経による積極的記憶制御のメカニズム	
23	菊池 浩二	熊本大学	基盤C	ゲノム編集技術を活用したWnt/PCPシグナル経路の新規制御機構の解明	
24	船山 典子	京都大学	基盤B	自己組織化によるカイトン骨片骨格機構が形態多様性を生み出す仕組みの構成的解析	
25	高田 慎治	自然科学研究機構・生命創成探求センター	挑戦的研究(萌芽)	局所的シグナルが作り出す組織のパターン形成	
26	大谷 哲久	生理学研究所	新学術(公募)	上皮バリアのホメオスタシスにおける細胞競合の役割とその分子機構の解明	
27	深川 竜郎	大阪大学	基盤S	染色体分配に必須なセントロメアの形成機構の解明	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
28	丸山 真一朗	東北大学	若手B	サンゴ共生系の真の安定性を反映する共生藻回転率と食胞内微小環境応答の解析	亀井 保博
29	中山 奈津子	水産研究・教育機構 瀬戸内海区水産研究所	基盤C	カレニア・ミキモイ殺菌性ウイルスKmVによる赤潮衰退への影響評価	
30	西川 周一	新潟大学	基盤C	シロイヌナズナ有性生殖過程の核膜融合機構の解析	
31	高田 慎治	自然科学研究機構・生命創成探求センター	挑戦的研究(萌芽)	局所的シグナルが作り出す組織のパターン形成	
32	佐々木 哲也	筑波大学	若手B	自閉症モデル霊長類を用いた発達期大脳皮質シナプス形成・再編成異常の解析	
33	設楽 彰子	朝日大学	研究活動スタート支援	Cdc42依存性唾液腺腺房細胞形成メカニズムの解明	
34	祝迫 恵子	京都大学	基盤C	筋線維芽細胞に着目した肝内胆管癌、肺癌の治療法について	松田 道行
35	土居 雅夫	京都大学	基盤A	オーファンG蛋白質共役受容体を標的とした生体リズム中枢調節薬の創成	
36	山田 勇磨	北海道大学	挑戦的研究(萌芽)	ミトコンドリアの品質管理を科学するナノデバイスの開発	
37	妹尾 浩	京都大学	基盤B	変動するヒエラルキーに着目した消化器癌治療法～マウスからヒト可視化モデルへ～	
38	田村 彰吾	名古屋大学	若手A	血小板・巨核球造血を制御する骨髄微小環境の解明に向けた実験基盤構築	
39	今吉 格	京都大学	基盤B	遺伝子発現の光操作技術を用いた神経幹細胞の制御機構の解析	
40	下野 昌宣	京都大学	挑戦的研究(萌芽)	マルチスケールコネクトームの展開	
41	伊藤 雅彦	獨協医科大学	基盤C	上皮組織構築における細胞接着 - 細胞骨格インターフェースの機能解析	
42	伊藤 秀明	愛知医科大学	若手B	ヘッジホッグ関連因子STILによる浸潤突起を介した膀胱癌浸潤機構の解明	
43	小川 修	京都大学	基盤A	異種移植モデルの由来組織別エクソソームに着目した革新的癌診断治療シーズの開発	
44	稲垣 毅	群馬大学	基盤B	環境変化を記憶する新規エピゲノム機構の解明	
45	中野 裕康	東邦大学	基盤B	新生児期における上皮バリア維持機構の解明	
46	杉村 薫	京都大学	若手B	細胞配置換えの速度と方向を決定する分子・力学メカニズムの解明	
47	山田 真弓	京都大学	若手B	成体脳のニューロン新生に関与する新規遺伝子の探索	
48	柳田 素子	京都大学	挑戦的研究(萌芽)	代謝からみた組織の可塑性限界決定ダイナミズム	
49	矢部 大介	京都大学	基盤C	インクレチンによる膵β細胞増殖制御機構の解明	
50	水野 礼	京都大学	研究活動スタート支援	NSAIDsによる直腸癌術後縫合不全のメカニズムの解明と治療ターゲットの探索	
51	高橋 良輔	京都大学	基盤A	αシヌクレイノバチーの分子病態解明と治療法の開発	
52	高山 靖規	生理学研究所	若手B	新規ANO1阻害剤の発見とその鎮痛作用機序の解明	鍋倉 淳一
53	富永 真琴	自然科学研究機構・生命創成探求センター	新学術(計画)	TRPチャネルおよび膜脂質による温度センシング機構の解明	
54	篠田 雅路	日本大学	基盤C	口腔乾燥に起因した病的口腔痛発症機構の総合的理解	
55	和氣 弘明	神戸大学	新学術(公募)	オリゴデンドロサイトの制御による神経回路活動の精緻化	
56	尾松 万里子	滋賀医科大学	基盤C	新しく同定された非定型心筋細胞ACMsの生理的意義および細胞周期調節機構の検討	
57	柳田 素子	京都大学	挑戦的研究(萌芽)	代謝からみた組織の可塑性限界決定ダイナミズム	
58	永井 健治	大阪大学	挑戦的研究(萌芽)	ケミルミゾジェネティクスによる構成的エネルギー生成系の創出	
59	榎木 亮介	北海道大学	新学術(公募)	ウルトラディアンカルシウムリズムの発生と制御メカニズムの全容解明	
60	平澤 恵理	順天堂大学	基盤C	老化脳室下帯の解析による神経新生ベストマトリクス環境の探索	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
61	清水 貴美子	東京大学	挑戦的萌芽研究	情動の概日変動メカニズムと情動障害改善の試み	村越 秀治
62	柴田 幹大	金沢大学	若手B	高速AFMを用いたCaMKIIの多量体構造内における記憶のメカニズム解明	
63	米村 重信	徳島大学	基盤B	上皮細胞の極性形成機構	
64	清水 健史	名古屋市立大学	挑戦的萌芽研究	メカニカルストレスの生理的機能の解析	
65	澤田 均	名古屋大学	基盤B	精子と卵の細胞間相互認識:アロとゼノの分子識別機構に関する研究	稲葉 一男
66	根岸 剛文	東北大学	若手B	基底小体へと伸長する膜構造のシリア位置制御における役割の解明	
67	中山 卓郎	東北大学	若手B	渦鞭毛藻細胞に見られるシアノバクテリア共生体の機能および進化の解明	
68	若林 憲一	東京工業大学	新学術(公募)	クラミドモナスの走光性発現メカニズムとその分子基盤	
69	中野 賢太郎	筑波大学	基盤C	アルベオラータ生物群のアクチオシンによらない細胞質分裂の分子機構の解明	
70	安房田 智司	大阪市立大学	基盤B	脊椎動物の陸上進出を促した精子・生殖様式の多様化機構の解明:カジカ魚類の比較から	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
71	田中 亮一	北海道大学	基盤C	クロロフィル結合モチーフをもつ低温誘導型チラコイド膜タンパク質LILの機能解析	東山 哲也
72	大崎 雄樹	名古屋大学	基盤C	核内における脂肪滴の生理的意義	
73	植田 美那子	名古屋大学	新学術(公募)	2つの鍵穴をもつ転写因子が父鍵と母鍵と結合することで胚の体軸が形成される	
74	鈴木 孝幸	名古屋大学	新学術(公募)	モルフォゲンに依存しない上皮の配向した力学的拘束による胚芽の伸長機構の解明	
75	野田口 理孝	名古屋大学	新学術(公募)	植物の長距離移行性RNA分子と全身性環境応答に関する研究	
76	福澤 健二	名古屋大学	基盤A	流れ計測に基づいたナノすきま流体潤滑の理論体系の構築	
77	野副 朋子	明治学院大学	若手B	ムギネ酸類・ニコチアミン分泌を介した鉄移行と鉄恒常性維持の分子メカニズムの解明	
78	西川 周一	新潟大学	基盤C	シロイヌナズナ有性生殖過程の核膜融合機構の解析	
79	上田(石原)奈津実	名古屋大学	基盤C	神経回路再編成の構造的基盤としてのセプチンの役割	
80	日渡 祐二	富城大学	基盤C	植物細胞の分裂と伸長を同時に調節する微小管制御系の解明	
81	山口 茂弘	名古屋大学	挑戦的萌芽研究	超耐光性有機蛍光色素ライブラリーの創製	
82	多喜 正泰	名古屋大学	挑戦的萌芽研究	近赤外吸収色素ライブラリーの構築および光音響イメージングへの展開	
83	瀬川 泰知	名古屋大学	基盤C	ベンゼン環のpara位選択的官能基化法の開発	
84	上中 弘典	鳥取大学	挑戦的萌芽研究	ラン科植物の「菌寄 生性共生」の成立には相利共生の共通 共生経路の遺伝子群が必要か？	
85	多田 安臣	名古屋大学	新学術(計画)	植物の成長可塑性を支える環境認識と記憶の自律分散型制御システム	
86	進藤 麻子	名古屋大学	新学術(公募)	In vivo細胞集団動態制御と運動マシナリー	
87	竹本 さやか	名古屋大学	基盤B	神経細胞移動を制御するカルシウム依存的分子細胞機構の解明	
88	大河原 美静	名古屋大学	基盤C	神経筋接合部における増殖因子の役割	
89	井川 智子	千葉大学	新学術(公募)	重複受精を制御する雌雄配偶子相互作用原理の追究:精細胞因子LGM1の解析	
90	多喜 正泰	名古屋大学	基盤B	蛍光性有機液体ナノ粒子の創出と細胞内蛍光イメージングへの応用	
91	櫻田 啓	名古屋大学	若手A	配向依存型FRETを利用した核酸構造解析法の開発	
92	植田 美那子	名古屋大学	新学術(公募)	2つの鍵穴をもつ転写因子が父鍵と母鍵と結合することで胚の体軸が形成される	
93	猪子 誠人	愛知医科大学	基盤B	画像診断から動画診断へ ~非線形ラマン散乱による超解像ライブ細胞診の開発~	
94	小山 宏史	基礎生物学研究所	若手B	マウス卵管管腔上皮におけるヒダの形態的パターン形成の力学的機構	
95	五島 剛太	名古屋大学	新学術(計画)	植物幹細胞の新生・維持に必要な非対称分裂機構の解明	
96	木下 俊則	名古屋大学	新学術(計画)	環境刺激による気孔開度制御機構の解析	
97	吉原 静恵	大阪府立大学	挑戦的研究(萌芽)	ナノZnO粒子による光合成生物の葉緑体増殖現象の解析とCO2固定プロセスの創出	
98	西川 翔	中部大学	若手研究	食品因子による白色脂肪組織の自己分泌促進を介した新たな褐色脂肪細胞化誘導作用	
99	高野 博嘉	熊本大学	基盤B	ストレプト植物における葉緑体ペプチドグリカンの分子機構の解明	
100	木羽 隆敏	名古屋大学	新学術(公募)	維管束を介したサイトカニン情報の長距離伝播の仕組みと役割	
101	中瀬 生彦	大阪府立大学	基盤A	ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)におけるテーラーメイド型癌腫標的薬剤の創製研究	
102	阿部 秀樹	名古屋大学	基盤C	神経ペプチドの細胞内輸送~放出と行動の動機づけに関わる神経回路修飾を光でさぐる	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
103	田中 亮一	北海道大学	基盤C	クロロフィル結合モチーフをもつ低温誘導型チラコイド膜タンパク質LILの機能解析	根本 知己
104	工藤 信樹	北海道大学	基盤A	細胞・微小気泡間相互作用のその場観察によるソノボレーションの機序解明と応用拡大	
105	江川 潔	北海道大学	基盤C	アンジェルマン症候群における認知記憶機能障害のメカニズムと治療法の探索	
106	木村 暁	国立遺伝学研究所	基盤B	細胞核が細胞中央へ配置する機構の研究	
107	戸田 知得	北海道大学	若手A	視床下部グルコース感受性神経における新たな調節因子と抗糖尿病薬の探索	
108	山口 茂弘	名古屋大学	挑戦的萌芽研究	超耐光性有機蛍光色素ライブラリーの創製	
109	宮武 由甲子	北海道大学	基盤C	マイクロナノ基板を用いたEMTを介さない膵管腺癌の浸潤・転移のダイナミクス解析	
110	岩永 ひろみ	北海道大学	基盤C	皮膚感覚装置におけるニューロン-グリア相互作用の細胞内Na ⁺ 濃度画像解析	
111	村田 隆	基礎生物学研究所	基盤B	細胞分裂における染色体-微小管相互作用の新機構の解明	
112	山田 勇磨	北海道大学	挑戦的研究(萌芽)	ミトコンドリアの品質管理を科学するナノデバイスの開発	
113	山崎 智弘	北海道大学	若手B	RNAにより誘導される核内構造体の相分離メカニズムの解明	
114	高橋 正行	北海道大学	基盤C	正常線維芽細胞の強固な方向持続的遊走を可能にする分子基盤	
115	小谷 友也	北海道大学	基盤C	卵形成から個体形成過程における翻訳の実態と役割の解明	
116	泉 正範	東北大学	若手A	選択的クロロファジー誘導制御の分子基盤	
117	竹内 俊文	神戸大学	挑戦的萌芽研究	選択的かつ独立に結合情報を発信する多重蛍光標識腫瘍マーカー認識ナノ空間クラスター	
118	浜 千尋	京都産業大学	基盤C	シナプス間隙マトリックスによるコンパートメント形成とシナプス分化機構	
119	辻村 太郎	慶應義塾大学	若手B	エンハンサーの標的決定を超えて:クロマチン基本高次構造の機能的多様性を探る	
120	杉本 亜砂子	東北大学	基盤B	チューブリンアイソタイプの網羅的機能解析によるマルチチューブリン仮説の検証	
121	山口 茂弘	名古屋大学	挑戦的萌芽研究	超耐光性有機蛍光色素ライブラリーの創製	
122	中村 彰宏	慶應義塾大学	若手B	水頭症発症に関わる分子メカニズムの解明	
123	多喜 正泰	名古屋大学	基盤B	蛍光性有機液体ナノ粒子の創出と細胞内蛍光イメージングへの応用	
124	山田 勇磨	北海道大学	挑戦的研究(萌芽)	ミトコンドリアの品質管理を科学するナノデバイスの開発	
125	笠原 敦子	金沢大学	若手B	か?ん悪性化におけるミトコンドリア逆行性制御の解明	
126	福田 尚代	関西医科大学	基盤C	細胞極性制御複合体Exocyst-Par3の機能解析と乳がん治療への応用	
127	山口 政光	京都工芸繊維大学	基盤C	飢餓ストレスにตอบสนองして作動する新規エピジェネティック制御システム	古田 寿昭
128	柴 小菊	筑波大学	基盤C	プロテオミクスと分子イメージングの融合による精子鞭毛運動制御因子の解析	
129	五嶋 良郎	横浜市立大学	基盤B	ドーパミン神経伝達機構とそれに関わるトランスポーター分子の解析	

【電子顕微鏡技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	岸川 淳一	京都産業大学	若手B	構造情報を突破口とした6量体ATPaseの構造機能解析	光岡 薫
2	七谷 圭	東北大学	基盤C	有機酸生産の効率化へ向けた有機酸排出トランスポーターの構造と機能の解析	
3	成田 哲博	名古屋大学	基盤A	アクチン線維を機能させる蛋白質相互作用	
4	清水 啓史	福井大学	新学術(公募)	in vitro とin cellの蛋白質動態をつなぐX線1分子動態計測法の開発	
5	平 大輔	崇城大学	基盤C	anammox菌のシクロムc成熟系の反応機構解明と応用	
6	植田 和光	京都大学	基盤S	脂質輸送型ABC蛋白質の謎に迫る	
7	萩原 大輔	名古屋大学	若手B	異常タンパク封じ込め機構における小胞体シャペロンBiPの機能解析	坂本 浩隆
8	津田 誠	九州大学	基盤A	新しいミクログリア細胞群を切り口とした神経障害性疼痛の慢性化メカニズムの解明	
9	佐藤 伸	岡山大学	若手A	四肢再生誘導因子の特定と遺伝子改変動物の創出	
10	原 健士朗	東北大学	新学術(計画)	マウス配偶子産生におけるGSCの制御機構の解明	
11	荻野 由紀子	九州大学	基盤C	アンドロゲン応答形質の多様化と適応の分子生物学的基盤	
12	渡辺 智	東京農業大学	若手B	シアノバクテリアのゲノムコピー数制御システムの構築	
13	堀端 康博	獨協医科大学	基盤C	新規リン脂質輸送タンパク質の分子機構の解明とその破綻と疾患	中村 桂一郎
14	藤田 守	久留米大学	基盤C	胎内低栄養環境における消化吸収機構のエピゲノム変化に関する分子形態学的研究	
15	林 篤正	久留米大学	基盤C	排尿筋層に存在する間質細胞の超微形態三次元再構築法による機能解析	
16	加来 賢	新潟大学	基盤B	歯根膜の血行性幹細胞供給とその分化過程を追跡するイメージングシステムの開発	
17	小林 正利	日本体育大学	基盤C	3D微細構造解析による損傷筋組織間質細胞相互機能の解明	太田 啓介
18	北尻 真一郎	京都大学	基盤B	内耳におけるアクチン構造様式とその制御の包括的解析	
19	籠 伸太郎	長崎大学	新学術(公募)	組織透明化で加速する安全かつ効率的な遺伝子導入法の開発	
20	家村 顕自	東北大学	研究活動スタート支援	分裂期キナーゼAurora Aによる染色体均等分配システムの堅牢性の解析	
21	松本 健	理化学研究所	挑戦的萌芽研究	網羅的RNAiによるドラッグリプロファイリングに向けたアプローチ	
22	中島 則行	久留米大学	若手B	Olfactory Marker Proteinの生理的機能の解明	
23	岩根 敦子	大阪大学	基盤B	細胞分裂過程とリンクした標的分子の網羅的マッピング法の開発	小池 正人
24	和田 成生	大阪大学	挑戦的萌芽研究	内部構造および力学的性状の異なる血栓はどうして形成されるのか	
25	白根 道子	名古屋市立大学	基盤B	PKDの活性制御機構とモノアミン分泌への関与	
26	三浦 進司	静岡県立大学	新学術(公募)	転写共役因子PGC-1 α による骨格筋ミトコンドリアのリポクオリティ恒常性の維持	
27	荒木 真理人	順天堂大学	基盤C	変異CALR遺伝子によるサイトカイン受容体活性化の分子基盤の解明	
28	高橋 英之	国立感染症研究所	基盤C	臨床分離株を用いた髄膜炎菌の病原性規定因子の同定とその発現プロファイルの解析	
29	原田 雄仁	東京大学	特別研究員奨励費	成体神経幹細胞の形成・維持メカニズムの解明	小池 正人
30	岡崎 朋彦	東京大学	若手B	抗ウイルス応答の使い分け機構の解析	
31	桑原 知樹	東京大学	基盤C	LRRK2によるリソソーム恒常性維持機構およびパーキンソン病との関連	
32	王 博超	神戸大学	特別研究員奨励費	ヒトヘルペスウイルス6感染に必須であるテグメントタンパク質U11の機能解析	
33	柳谷 朗子	沖縄科学技術大学院大学	基盤C	膵 β 細胞でのグルコース応答性インスリン分泌における転写後調節の分子機構の解析	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科 研 費 研 究 課 題 名	主な支援担当者	
34	矢野 十織	東京慈恵会医科大学	基盤C	器官サイズの再生現象における痛みシステムバランスの理解	野伸彦・古瀬幹	
35	西田 基宏	自然科学研究機構・生命創成探求センター	基盤B	環境因子によるミトコンドリア機能変化を介する新しい老化モデル		
36	馬場 広子	東京薬科大学	基盤C	タンパク質翻訳後修飾による末梢神経機能調節		
37	竹林 浩秀	新潟大学	新学術(計画)	オリゴデンドロサイト前駆細胞と神経回路の機能的相互作用		
38	原 健士朗	東北大学	新学術(計画)	マウス配偶子産生におけるGSCの制御機構の解明		
39	小野 勝彦	京都府立医科大学	基盤C	脳領域形成の種間比較による視神経オリゴデンドロサイト前駆細胞の出現機構の解析		
40	見学 美根子	京都大学	新学術(計画)	発生脳における場の物性を制御する分子基盤		
41	田中 達英	奈良県立医科大学	新学術(公募)	白質内オリゴデンドロサイトにみられるパターン形成とその起源		
42	城 謙輔	東北大学	基盤C	IgA腎症に対する扁桃摘出・ステロイドパルス療法の効果に関する分子・病理学的研究		
43	澤本 和延	名古屋市立大学	基盤A	生後脳組織の恒常性維持と再生における新生ニューロンの移動機構 研究課題		
44	若山 友彦	熊本大学	基盤C	細胞接着分子による造精細胞の分化調節機構の研究		
45	長尾 静子	藤田医科大学	基盤C	慢性腎臓病の先制医療に应用可能なオミックス解析～網羅的リン酸化解析を中心に～		
46	篠崎 陽一	山梨大学	若手B	P2受容体機能異常による緑内障性視神経症発症機構の解明		
47	西田 宏記	大阪大学	基盤B	複雑な消化管形態形成の自己組織化を単純な動物を使って理解する		
48	万谷 洋平	神戸大学	若手B	間質細胞telocyteの小腸内細胞間ネットワークに関する形態学的研究		
49	河合 寿子	基礎生物学研究所	特別研究員 奨励費	緑藻型光合成に必要な大型集光アンテナ-光化学系I超複合体の構造・機能相関の解明		村田 和義
50	鈴木 亮佑	神戸学院大学	若手B	がん低酸素領域を送達範囲内に収める難水溶性薬物搭載粒子径可変ナノキャリアの開発		
51	米澤 直人	千葉大学	基盤C	哺乳類卵外被マトリックスの精子認識ドメイン		
52	坂本 浩隆	岡山大学	挑戦的萌芽研究	難治性掻痒症の神経機構解明に向けての新規アプローチ		
53	宮川 剛	藤田医科大学	基盤A	双方向性神経成熟度変化のメカニズム解明とその制御		
54	佐藤 匡史	名古屋市立大学	新学術(計画)	生命分子の動的秩序形成におけるマイクロ-マクロ相関の探査と設計原理の探求/		
55	矢木 真穂	分子科学研究所	若手B	ガングリオンド糖脂質クラスター上におけるアミロイドβの構造転換の精密構造解析		
56	鈴木 大介	信州大学	新学術(公募)	高分子コロイド分散系における動的秩序の発展		
57	稲垣 直之	奈良先端科学技術大学院大学	新学術(計画)	生体分子素子の自己組織化による細胞の動的秩序形成		
58	神吉 智文	新潟大学	基盤B	オートファジーによるミトコンドリア選択・分解機構		
59	秋山 修志	分子科学研究所	基盤S	統合的多階層アプローチによるシアノバクテリア生物時計システムの新展開		
60	井町 寛之	海洋研究開発機構	基盤A	生物界の暗黒物質「未知アーキア」の解明-分離培養で開拓する多様な新生物機能-		
61	渡部 裕美	海洋研究開発機構	基盤C	深海底生生物の多様化はプランクトン幼生分散によって引き起こされるのか？		

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
62	坂本 浩隆	岡山大学	国際科研 (共同研究)	性機能を司る脳-脊髄神経ネットワークにおける非シナプスの神経制御メカニズムの解明(国際共同研究強化)	深澤 有吾
63	丸尾 知彦	徳島大学	若手B	アフアディンとその結合分子群によるシナプス維持機構の解明	
64	川島 永子	北里大学	基盤C	糖脂質GM3のネフリン・リン酸化制御機構を利用した巣状系球体硬化症の治療法の確立	
65	木下 専	名古屋大学	基盤B	小脳グルタミン酸作動性tripartiteシナプス膜の分子ネットワークと生理機能	
66	金子 涼輔	群馬大学	新学術(公募)	「個性」はどのように変化するか?	
67	柚崎 通介	慶應義塾大学	基盤S	補体ファミリー分子によるシナプス形成・維持・除去と可塑性制御機構の解明	
68	米村 重信	徳島大学	基盤B	上皮バリア機能を担うタイトジャンクションにおける隣接する細胞の死の感知	
69	松田 恵子	慶應義塾大学	基盤B	補体様分泌因子とグルタミン酸受容体クロストークによるシナプス成熟の分子機構解	渡辺 雅彦
70	片野 泰代	関西医科大学	基盤C	中枢性感作における脊髄疼痛伝達回路での神経障害性疼痛関連分子BEGAINの役割	
71	石川 欽也	東京医科歯科大学	基盤C	変異RNAリピート分子が起こす神経変性疾患の病態解明	
72	橋本 浩一	広島大学	特別推進研究	シナプスにおける逆行性シグナルが生後発達期の機能的神経回路形成に果たす役割の解明	
73	堀内 浩	生理学研究所	若手B	ミクログリアにおける機械受容チャネルの機能解明	
74	金子 涼輔	群馬大学	新学術(公募)	「個性」はどのように変化するか?	
75	上田 洋司	藤田医科大学	基盤C	新規翻訳後修飾因子UBL3によるタンパク質輸送機構の解析	
76	齊藤 実	東京都医学総合研究所	基盤A	グリア細胞を支点とした加齢性長期記憶障害の分子・神経機構の解明	
77	森 寿	富山大学	基盤C	神経精神疾患治療創薬を目指したD-セリン動態制御機構の解明	
78	宮田 宗明	神戸医療産業都市推進機構	基盤C	アストロサイトと神経シナプスとの構造的・機能的相互作用機構	
79	鈴木 邦道	慶應義塾大学	挑戦的研究 (萌芽)	人工的シナプスオーガナイザーによる神経回路制御方法の開発	
80	杉本 亜砂子	東北大学	基盤B	チューブリンアイソタイプの網羅的機能解析によるマルチ-チューブリン仮説の検証	宮澤 淳夫
81	鈴木 宏明	中央大学	基盤C	膜とDNAが協同して増幅する人工細胞の構築	

【磁気共鳴画像技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	小山内 実	東北大学	基盤C	マルチスケールカルシウムイメージングによるパーキンソン病発症機序の解明	青木 茂樹
2	萩原 彰文	順天堂大学	若手B	Synthetic MRI・定量MRIによる最適コントラストの創出と病変解析	
3	吉田 篤司	理化学研究所	基盤C	脳損傷後機能回復に関与する脳可塑性システムの解明	
4	高橋 洋人	大阪大学	若手B	NODDIを用いた磁気共鳴拡散強調画像によるアルツハイマー病の新しい診断法の確立	
5	友田 明美	福井大学	基盤B	これまでの研究の総力を結集させた愛着障害の早期診断・病態解析システムの開発・治療	
6	掛田 伸吾	産業医科大学	基盤C	多発性硬化症の通常のMRで検出困難な脳白質傷害の評価：位相差強調画像に関する研究	
7	中尾 智博	九州大学	基盤C	ためこみ症と強迫症・不安症の生物学的差異の検討	
8	東山 雄一	横浜国立大学	若手B	表情定量解析に基づくパーキンソン病の仮面様顔貌の病態解明	
9	竹田 和良	国立精神・神経医療研究センター	基盤C	認知リハビリテーションによる統合失調症ワーキングメモリ障害の改善メカニズムの解明	
10	平野 好幸	千葉大学	基盤C	自閉スペクトラム症を伴う強迫症に対する認知行動療法の治療抵抗性の解明	
11	服部 憲明	大道会森之宮病院	基盤C	脳内ネットワーク解析による脳卒中患者の心理特性と機能回復の関係についての検討	
12	中川 彰子	千葉大学	基盤C	定量的MRI解析、MRSを用いた児童思春期の強迫性障害、発達障害の脳機能研究	
13	城所 博之	名古屋大学	基盤C	極低出生体重児に認める発達障害に対する包括的脳画像解析	
14	足立 浩祥	大阪大学	基盤C	コネクティビティ解析を用いたレム睡眠行動障害からレビー小体病への進展機構の解明	
15	平井 俊範	宮崎大学	基盤C	定量的磁化率マップによる脳アミロイドの定量化および画像化	
16	桐野 衛二	順天堂大学	基盤C	機能的MRIと脳波の同時計測によるdefault mode networkの検討	
17	片桐 直之	東邦大学	若手B	精神病発症危険状態症例の発症を阻止する生物学的背景に関する研究	
18	出江 紳一	東北大学	新学術(公募)	脳内身体表現の変容を用いたニューロリハビリテーション	
19	原 祥子	東京医科歯科大学	若手B	もやもや病における拡散MRIの臨床的意義確立	
20	舘脇 康子	東北大学	若手B	緑内障の客観的早期診断法の開発に向けて～脳MRIはバイオマーカーとなり得るか？	
21	池野 充	順天堂大学	基盤C	次世代拡散MRI解析を用いた小児神経疾患の脳微細構造解析	
22	西田 南海子	北野病院	基盤C	特発性正常圧水頭症の髄液不均等分布・脳白質障害とL-PGDSIについての研究	
23	下田 健吾	日本医科大学	基盤C	双極性障害における白質障害の解明と早期診断にむけた有用性の検討	
24	米田 哲也	熊本大学	基盤C	MR位相画像情報と拡散情報を用いた現実的な高精度白質定量法の確立	
25	平野 仁一	慶應義塾大学	基盤C	電気けいれん療法の急性期作用期機序解明に関するマルチモーダルでの縦断的観察研	
26	大松 聡子	国立障害者リハビリテーションセンター研究所	研究活動スタート支援	半側空間無視に対する自動車運転再開を目指した評価手法と治療アプローチの開発	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
27	荻野 祐一	群馬大学	基盤C	慢性痛(脳機能障害性) 中枢メカニズムを MRI で解明する研究	定藤 規弘
28	小山内 実	東北大学	基盤C	マルチスケールカルシウムイメージングによるパーキンソン病発症機序の解明	
29	桐野 衛二	順天堂大学	基盤C	機能的MRIと脳波の同時計測によるdefault mode networkの検討	
30	山下 典生	岩手医科大学	若手B	MRI歪み・信号むら汎用補正技術の開発による高精度脳萎縮縦断解析手法の確立	
31	日暮 憲道	東京慈恵会医科大学	基盤C	患者iPS細胞を用いたドラベ症候群の病態解明・細胞移植治療を目指した研究	
32	中根 俊樹	名古屋大学	基盤C	小児から老人まで、機能的脳MRIと生理学的指標から見た発達・加齢	
33	久保 均	福島県立医科大学	基盤C	同時収集型PET/MRI装置による認知症分子病態診断の高度化	
34	辻村 啓太	名古屋大学	基盤C	MECP2を起点とした精神神経疾患の共通分子病態の解明	
35	尾崎 紀夫	名古屋大学	基盤A	精神障害の神経・グリアネットワーク病態解明・病態に基づく診断体系構築を目指して	
36	藤本 晃司	京都大学	挑戦的研究(萌芽)	圧縮センシングと深層学習の融合による新たなMRI画像再構成法の開発	
37	宮本 順	東京医科歯科大学	基盤C	咀嚼がヒト脳機能を介し全身体機能に与える影響:非侵襲的脳機能測定法による検討	笠井 清登
38	水野 賀史	福井大学	若手B	安静時機能的MRIによる注意欠如多動症に対する診断と治療効果の客観的評価法の開発	
39	東山 雄一	横浜市立大学	若手B	表情定量解析に基づくパーキンソン病の仮面様顔貌の病態解明	
40	後藤 政実	北里大学	若手B	組織変性補正を用いた新規MRI脳容積評価法の構築	
41	村山 桂太郎	九州大学	基盤C	認知機能と脳画像、遺伝子の統合的解析による強迫性障害のエンドフェノタイプの解明	
42	平野 好幸	千葉大学	基盤C	自閉スペクトラム症を伴う強迫症に対する認知行動療法の治療抵抗性の解明	
43	中川 彰子	千葉大学	基盤C	定量的MRI解析、MRSを用いた児童思春期の強迫性障害、発達障害の脳機能研究	
44	足立 浩祥	大阪大学	基盤C	コネクティビティ解析を用いたレム睡眠行動障害からレビー小体病への進展機構の解明	
45	桐野 衛二	順天堂大学	基盤C	機能的MRIと脳波の同時計測によるdefault mode networkの検討	
46	平野 仁一	慶應義塾大学	基盤C	電気けいれん療法の急性期作用期機序解明に関するマルチモーダルでの縦断的観察研	
47	大松 聡子	国立障害者リハビリテーションセンター 研究所	研究活動スタート 支援	半側空間無視に対する自動車運転再開を目指した評価手法と治療アプローチの開発	
48	宮本 順	東京医科歯科大学	基盤C	咀嚼がヒト脳機能を介し全身体機能に与える影響:非侵襲的脳機能測定法による検討	

【画像解析技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	泉 健次	新潟大学	基盤B	細胞運動能を指標とした再生医療向け非侵襲的口腔粘膜上皮細胞評価システムの開発	上野 直人
2	WANG YUCHIUN	理化学研究所	基盤B	Elucidating the mechanisms underlying epithelial cell height change mediated by modifications of apical-basal polarity	
3	梶島 健治	京都大学	基盤S	皮膚を場とする外的刺激に対する生体応答機構の包括的解明	
4	武田 洋幸	東京大学	新学術(計画)	細胞集団の回転運動による3D形態形成のロジック	
5	荒木 信	明治薬科大学	基盤B	ARLファミリーGタンパク質群の作動原理と生理機能の解析	
6	松本 健郎	名古屋大学	新学術(計画)	新鮮胚内部の応力分布可視化法の確立と形態形成原理の力学的理解	
7	船山 典子	京都大学	新学術(公募)	細胞作用の繰り返して自律的に3次元形態を構築するカイメン骨片骨格形成	
8	近藤 寿人	京都産業大学	基盤B	体細胞系列の選択的な発生をもたらすエピプラストの領域化と転写制御ネットワーク	
9	深澤 有吾	福井大学	基盤B	シナプス内AMPA型グルタミン酸受容体発現密度の生理的意義とメタ可塑性の可視化	
10	中山 奈津子	水産研究・教育機構 瀬戸内海区水産研究所	基盤C	カレニア・ミキモトイ殺菌性ウイルスKmVIによる赤潮衰退への影響評価	
11	杉江 淳	新潟大学	若手A	前シナプスの神経細胞保護機能における活性帯構造変化の重要性の検討	
12	武田 洋幸	東京大学	新学術(計画)	細胞集団の回転運動による3D形態形成のロジック	内田 誠一
13	豊島 文子	京都大学	基盤B	妊娠期における母体表皮幹細胞制御と生殖機能における役割の解明	
14	池ノ内 順一	九州大学	基盤B	タイトジャンクション形成の制御機構の解明	
15	木村 暁	国立遺伝学研究所	新学術(公募)	細胞質流動から迫る細胞質におけるゆらぎから構造が生じるメカニズム	
16	松山 倫也	九州大学	基盤A	完全養殖系とゲノム編集技術を用いた海産魚における新規育種基盤技術の開発	
17	神谷 厚範	岡山大学	新学術(公募)	生動物2光子温度・神経イメージングによる皮膚等末梢臓器の温度動態・感知機構の解明	
18	武谷 立	宮崎大学	基盤C	サルコメアにおける心拍動依存的な恒常性維持機構とその破綻	安永 卓生
19	清水 啓史	福井大学	新学術(公募)	in vitro とin cellの蛋白質動態をつなぐX線1分子動態計測法の開発	
20	田中 剛貴	同志社大学	特別研究員奨励費	神経変性疾患に着目した運動トレーニングの新たなアンチエイジング効果の探索	
21	富永 基樹	早稲田大学	基盤S	可視化による膜交通の分子機構の解明と植物高次システムへの展開	馳澤盛一郎
22	村田 隆	基礎生物学研究所	挑戦的萌芽研究	オプトジェネティクスによる細胞分裂方向の制御方法の開発	
23	長岐 清孝	岡山大学	基盤C	ゲノム編集を用いた半数体作出法の開発	
24	丸山 真一郎	東北大学	若手B	サンゴ共生系の真の安定性を反映する共生藻回転率と食胞内微小環境応答の解析	
25	鈴木 邦律	東京大学	新学術(公募)	隔離膜伸展におけるユビキチン様修飾システムの役割	
26	湖城 恵	上智大学	特別研究員奨励費	画像処理技術を用いたオルガネラ形態の自動計測	
27	植田 美那子	名古屋大学	新学術(公募)	2つの鍵穴をもつ転写因子が父鍵と母鍵と結合することで胚の体軸が形成される	檜垣 匠
28	佐藤 雅彦	京都府立大学	基盤B	植物の極性分泌における細胞膜上の極性場形成機構の役割の解明	
29	島田 貴士	千葉大学	若手B	ホスファチジルイノシトールリン酸から解き明かす炭疽病菌の感染メカニズム	